

北中学校だより

校風

(かえで)

令和6年11月18日(月)
第44号 東金市立北中学校
〒283-0803 東金市日吉台1-20
TEL 0475-50-2288

発行者：校長 久我 和廣

学校教育目標

創 **【未来を拓く】**

～輝く瞳、笑顔とあいさつ、光る汗～
めざす生徒像 **「気づき 考え 行動する」生徒**

- (1) 学び合い、高め合う生徒⇒輝く瞳・・・(知)
- (2) 認め合う、心豊かな生徒⇒笑顔とあいさつ・・・(徳)
- (3) 心身共に健康な、たくましい生徒⇒光る汗・・・(体)

めざす学校像

基本理念【ひとりの生徒を 粗末にしたとき 教育は その光を失う】

- (1) 学力向上に努める学校
- (2) あいさつと歌声が響く学校
- (3) 安全で安心してすごせる学校
- (4) 清潔で花いっぱい学校
- (5) 地域とともに歩み、信頼される学校



人生は往きだけで帰りのない
片道切符である。

この旅を楽しく円滑にする
人生のパスポート

それはお辞儀とあいさつである。

礼儀作法やマナーの大切さについては、昔からいろいろな名言が残っています。

『人の礼法あるは水の堤防あるごとし水に堤防あれば氾濫の害なく人に礼法あれば悪事生ぜず』

これは江戸時代の儒学者である貝原益軒(かいばら えきけん)の残した言葉です。他にも『上品な礼儀は心の外灯』と言った人もいます。

さて、冒頭に掲げた言葉では、人生のパスポートは「お辞儀とあいさつ」と紹介されています。

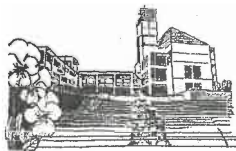
私たちは誰もが、生まれると同時に「人生」という列車に乗って旅立ちます。それこそ一刻も休みなく、ひた走りに終着駅をめざして走り続けます。この「人生」という列車は、片道切符で帰りがありません。つまり、繰り返しがきかないのです。

もう一度、せめてあの時だけ、ほんの少しでも良いからと呼び戻して繰り返しをしようとしても、それはできないことなのです。過ぎ去っていく日々は二度と帰らないのですから、1日1日に最善を尽くすことが大事になってきます。

そして、私たちはこの人生の旅で大勢の人と出会います。

喜んだり、楽しんだり、時には悲しんだり、涙ぐんだりして生きていくのです。

この生きていくパスポートの潤滑油の役割を果たすのが『お辞儀とあいさつ』だということです。



～参考資料「心を揺る講話の力」教育
開発研究所～

☆駅伝部

男子

第77回山武郡市中学校駅伝競走大会

- 1区 加瀬 暖馬 (3年2組)
- 2区 戸田 侑大 (2年2組)
- 3区 宮本 倅琉 (2年2組)
- 4区 西原 悠斗 (1年1組)
- 5区 松ヶ谷思葉 (2年2組)
- 6区 北山 大翔 (3年2組)
- 総合順位 10位 (13チーム中)

オープンレース

- 都築 怜雅 (2年2組)
- 大木煌乃助 (1年1組)

女子

第38回山武郡市中学校駅伝競走大会

- 1区 栗飯原海紗 (2年1組)
- 2区 山川 茉希 (2年1組)
- 3区 水崎 美優 (2年2組)
- 4区 布留川愛花 (2年2組)
- 総合順位 7位 (14チーム中) 参考記録



※女子チームは5人エントリー(5区間)できなかったため、参考順位です。

女子スタート時の様子

9月から駅伝メンバーの選考を重ね、陸上競技部を中心に他の部活動等の選手と練習を重ね、駅伝部としてまた学校代表として大会に出場しました。
選手の皆さん、お疲れ様でした。